

保健センターや子育て支援センターに絵本あります

保健センターや子育て支援センターなどにおいてある絵本の一部は、図書館で不用になった本を払い下げして置いています。図書館で不用といっても、公民館に配本していた本の入れ替えなどで、不用になったものなので、貸出が少なくきれいな状態のものが多いのです。特に子どもたちに読んでもらいたい本を選んでお渡ししています。先日、藤代保健センターに伺いましたが、ちょうど歯磨き指導の日で、待ち時間などに親子で絵本を読む姿が垣間見られ、とてもほほえましく、そしてうれしく思いました。



講座「人をひきつける文章を書くには？」

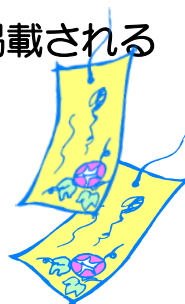
7月30日（水）ふじしろ図書館において、ティーンズ向け講座「人をひきつける文章を書くには？」を開催しました。集まった5名の悩みはズバリ「感想文が苦手」。講師は、市内在住の中嶋栄子さん。雑誌などで数多く執筆している敏腕のフリーライターです。

中嶋さんからは「人をひきつける文章を書くには、人の言葉をよく聞き、それを自分の頭で考えなおすことが大切」とのアドバイスをもらい、参加の高校生からは「考え続けることの大切さを知った」などの感想がよせられました。



修学旅行で一句、新聞に掲載される

茨城新聞の文芸コーナーに市内中学生の俳句が選出され新聞掲載されました。自らの頭で考え、自らの言葉で詠んだ句は、修学旅行の光景が、目に浮かぶようです。選者も「美意識のすぐれた一句」と評しています。



新聞記事がみたい！そんなとき

図書館では、新聞各紙の取手市関係の記事をスクラップしています。また、図書館ホームページにも月ごとにまとめて記事目次の掲載をしています。

ふじしろ図書館では朝日新聞、茨城新聞のデータ検索ができる端末を設置しています。

取手図書館には朝日新聞縮刷版を一部欠号はありますが、昭和18年から現在まで保有しています。